

---

# 東方物語。

辛口あいす

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

東方物語。

### 【Nコード】

N4711Z

### 【作者名】

辛口あいす

### 【あらすじ】

幻想郷。様々な命が混じり合う理想郷。

そんな世界に一つの命が新たに混じり込みました

。

## 第一話

### 幻想郷。

それは人だけではなく、妖怪や妖精や神などが互いに混じり合い、出来ている理想郷。

遙か昔、山奥に存在していた『幻想郷』はとある事情で結界により隔離された。

それによつて、『外の世界』からは幻想郷を認識することができず、それと共に幻想郷から『外の世界』も認識できなくなった。

向日葵が咲き誇る場所。

人間達は太陽の畑と呼んでいる　らしい　場所に彼女は居た。

薄緑色の髪に、太陽の光から彼女を守る白い傘。

独りで花のあるところへと一年中移動する彼女は初めての出来事に困惑していた。

(こんな所に　　これは人？それにしても向日葵が…)

彼女　　風見幽香　　は目の前に倒れている人間を見詰めていた。

異変は突然であった。

幻想郷の午後。

彼女が向日葵を眺め、歩いていると空から人間が『降って』きた。

妖怪　又は、一部人間　が空を飛ぶのも空から落ちるのも珍しく無い幻想郷で、こんな場所に一人で『降って』きた人間。

それは彼女の好奇心を少しばかり刺激したのだ。

結果、彼女は地面に倒れている少年の傍へ寄り、近づいたのだが。

「え………？」

すう、すう。と穏やかな呼吸を繰り返している少年は向日葵に包まれて気絶していた。

そう、向日葵に『包まれて』いるのだ。

風見幽香は花の妖怪である。

その事実だけを聞けばほのぼのとした優しい妖怪に聞こえるかもしれない。

そしてそれが事実か？と聞かれれば彼女を知っている者ならばこう答えるだろう。

断じて、否。

普段は紳士的な態度で、礼儀正しい女性であろう。それは事実だ。だがしかし、相手が彼女の認めた強者や花を荒らした者であるならば話は別、真逆と言ってもいいだろう。

笑顔で相手を追い、圧倒的な暴力で敵を圧碎する。日課は虐め。そんな妖怪なのだ。

つまり、命知らずでとてつもない愚か者がここの向日葵を荒そうとするならば彼女はその圧倒的な力で××するだろう。

そして、少なくともこの少年が降ってきたのは向日葵達が咲いているこの場所だった。

しかし。

少年が『降って』来たこの場所にあった向日葵は潰されることは無かった。

それどころか落ちてきた少年を守るように向日葵たちは少年を囲い、包んだ。

少年を守る様に、少年に寄り添う様に。一つの世界を作り上げた。

そしてその世界を見た花を愛する妖怪である彼女は驚いた。

それと共に、一つの想いが心の底から湧き上がってくるのを感じた。

「ふ、ふふっ……」

湧き上がる感情の正体に彼女は驚いた。

それでも、だけれども。

彼女は確かに喜んだ。向日葵に寄り添うよう包まれている少年に。

この先、目覚めるであろう『彼』と話すことが出来ることに。

嗚呼、楽しみで仕方がない。

彼女は静かに微笑むと、彼を抱え歩いていった。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n4711z/>

---

東方物語。

2011年12月15日23時50分発行